

切除可能乳癌の診断を得て術前化学療法を行った stage I-III 乳癌患者の至適術後治療についての検討

1: 対象

2011 年 4 月から 2020 年 12 月までの間に、当院で切除可能乳癌の診断を得て術前化学療法を行った stage I-III 乳癌の方。

2: 目的

病態やサブタイプに応じた至適術後治療について検討を行います。

3: 研究に用いる試料、情報の種類

日常診療の範囲内での情報（年齢、性別、使用薬剤、治療効果評価、術後治療内容、転帰等）を電子カルテから収集します。本研究は日常診療で得られる情報をもとに、電子カルテから診療情報を収集する後ろ向き観察研究です。

4: 収集した情報の公表

収集した情報は、匿名化し患者さん個人を特定できないように保存します。また研究成果を学会や学術誌に発表することがありますが、これにより患者さんの個人情報外部に流出することはありません。

5: 利益相反

本研究は特定の研究者や企業のために行うものではなく、利益相反はありません。

6: 連絡、問い合わせ先

この研究に関しての問い合わせは下記までお願いします。本研究の対象となることに同意されない場合はお申し出ください。研究対象から除外し収集したデータは破棄します。不同意による診療上の不利益はありません。

三菱京都病院 乳腺外科 多久和晴子

〒615-8087 京都市西京区桂御所町 1 番地 電話 075-381-2111